

# 全日本学生ハンドボール連盟の ミッション・ビジョン

全日本学生ハンドボール連盟  
2026/2/14

## 全日本学連のミッション

社会的使命・何のためにこの組織があるか？

### 社会や競技界に貢献できる人財の育成

大学スポーツとしてのハンドボールの価値を高め、学生の挑戦を支えることで、社会や競技界に貢献できる人財を育成する。

学生がハンドボール競技を通じて、人間力（社会人基礎力）を高め、世界・社会をリードする人財を輩出していく。

#### 定款（目的）

第3条 この法人は、全国の学生ハンドボール団体を統轄し、学生ハンドボールの普及・発展、振興及び競技力向上を図るとともに、ハンドボールを通して学生の心身の健全な発達及び我が国のハンドボールの発展に寄与することを目的とする。

## **全日本学連のビジョン**

**大きな目的・目指すべき理想の未来・何をを目指すか**

**ハンドボール競技を広める好循環を生み出す！**

ハンドボールを楽しみたい学生や仲間と励みたい学生、世界の舞台を目指す学生など、様々な関わり方を尊重しながら、ハンドボールのために何かしたいと思う学生を育てる

## **全日本学連のコンセプト**

**我々が提供するもの・いま、何をするのか**

**学生が主体となることで成長できる土台・設定の整備**

全日本学生ハンドボール連盟は、大学スポーツを担う唯一の全国組織として、競技者・指導者・支援者（選手以外の学生サポーター・保護者・大学関係者・大会運営者など）がともに充実感があり、成長できる土台を整える。

学生一人ひとりが目標に応じて成長できる環境づくりを前提とします。

# 全日本学連のバリュー

組織で共有すべき考え方と行動原則

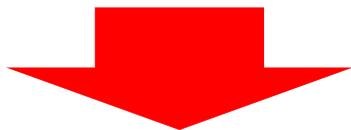
「フェアプレー」

「挑戦」「成長」「多様性の尊重」「協働」

## 今後の進め方

「ミッション」「ビジョン」「コンセプト」「バリュー」をもとに  
中長期的な視点で学生ハンドボールの持続的発展に向けた未来構想を作成

- 「選手育成」「参画拡大」「大会運営」「指導者養成」といった各分野の課題を整理し、相互に連携する枠組みを構築
- 「エリート育成層」「競技力向上層」「参画拡大層」それぞれの課題認識を整理し、施策を策定



**STS : Student Training System 構想**

# 他競技のインカレ視察報告

## ◆全日本大学バレーボール連盟（視察員：田村，桑原）

### ○対象となる大会

ミキプルーンスーパーカレッジバレー2025

【男子】：第78回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会

【女子】：第72回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会

### ○対象となる日付と組合せ

・12/06（土）男女準決勝（大田区総合体育館）

・12/07（日）男女3決・決勝（大田区総合体育館）

### ○会場

大田区総合体育館アクセス（東京都大田区東蒲田1丁目11番1号）

## ◆全日本大学バスケットボール連盟（視察員：佐藤，作取）

### ○対象となる大会

第77回全日本大学バスケットボール選手権大会（男子・女子）

### ○対象となる日付と組合せ

・12/13（土）男女準決勝（大田区総合体育館）

・12/14（日）男女3決・決勝（大田区総合体育館）

### ○会場

大田区総合体育館アクセス（東京都大田区東蒲田1丁目11番1号）